



2020年6月30日
「隅田川 森羅万象 墨に夢」実行委員会

「隅田川 森羅万象 墨に夢」公募プロジェクト採択企画決定及び主催企画のご案内

「隅田川 森羅万象 墨に夢」実行委員会では、墨田区を中心に隅田川流域で行われる「北斎」や「隅田川」にちなんだプロジェクト企画を公募しました。今年度は全28件の企画応募があり、選考委員による検討の結果、15件の企画を採択いたしました。

このたび採択した企画は、本年8月9日～2021年2月7日にかけて、主催企画とともに、まちなかやオンライン上などさまざまな方法で実施いたします。イベントの詳細は8月頃に発表いたします。

■採択企画一覧（団体名五十音順）

団体名	企画名称	ジャンル
オトヒトアート実験室	コエなきモノのコエ	音楽・美術
京島長屋文化連絡会	北斎さん、引っ越してきた人の長屋生活を配信中	映像・まちづくり
sheepstudio	屋台キャラバン	アート・パフォーマンス
ずぼんぼプロジェクト	ずぼんぼ・紙芝居アニメーション 「茶わん姫ものがたり」（仮）	映像・工芸
すみだパーク演劇部 扉座大人サテライト	夢劇アンソロジー イースト・すみだ・ストーリー2	演劇
すみだパークシネマ フェスティバル2020 実行委員会	すみだパークシネマフェスティバル	映画・まちづくり
NPO 法人寺島・玉ノ井まちづくり協議会	江戸に浸かる。 ～つなぐ・寄り添い・感じる～未来に夢。	祭り
一般社団法人 Token	ユートリヤ芸術祭（仮）	美術
野木青依×Vegetable Record×工藤葵	隅田川の音あつめワークショップ ～Song for 隅田川をつくろう～	音楽・写真
BUGHAUS	隅田川を眺めるプロジェクト（仮）	アート・食
北斎通りまちづくりの会	北斎祭り	祭り
民話を語ろう	富嶽三十六景と民話	民話
一般社団法人もんでん	両国橋アートセンター2020 “面白いこと楽しいこと”	音楽・まちづくり
山道弥栄	『ほくさいゑとき ー義太夫とコンテンポラリーダンスによるー』	ダンス・伝統芸能

※上記14件のほか採択企画1件あり。実現に向けた要件を検討中につき、内容は追ってWEBで公開します。

■選考委員

大内伸輔	公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京 事業推進室 事業調整課 事業調整係長
小澤慶介	アートト代表、インディペンデント・キュレーター
佐藤慎也	日本大学理工学部建築学科 教授
久野敦子	公益財団法人セゾン文化財団 常務理事
関口芳正	墨田区 地域力支援部 部長

■「隅田川 森羅万象 墨に夢」開催概要

「隅田川 森羅万象 墨に夢」(通称:すみゆめ)は、葛飾北斎が90年の生涯を過ごした隅田川流域で、墨で描いた小さな夢をさまざまな人たちの手で色付けしていくように、芸術文化に限らず、森羅万象あらゆる表現を行っている人たちがつながりながら、この地を賑やかに彩っていくことを目指していくアートプロジェクトです。

開催期間中はプロジェクト企画のほか、まちなかや隅田川を舞台とする主催事業を行うとともに、すみゆめ参加者や関心のある人たちが集う「寄合」(毎月開催)で相互に学び、交流する場を創出していきます。またメイン期間以外にも、すみゆめの趣旨に賛同する企画を「すみゆめネットワーク企画」として認定し広報協力するなど、一年を通して活動しています。

今年は北斎生誕260年。「北斎」と「隅田川」を主なテーマに、まちなかで、あるいはオンライン上で、多彩な企画を約7カ月にわたって展開していきます。これまでとは異なる回路も拓きながら、あなたに届く、あしたにつながる「すみゆめ」プロジェクトをお楽しみください。

期	間	2020年8月9日(日)～2021年2月7日(日)
開 催 場	所	隅田川テラス、隅田公園、すみだ生涯学習センター(ユートリヤ)、YKK60ビルAZ1ホール、両国門天ホール、すみだパークギャラリーささや、sheepstudio、Token Art Center(ほか区内各所)
主	催	「隅田川 森羅万象 墨に夢」実行委員会、墨田区
特 別 協	賛	YKK株式会社
協	賛	株式会社東京鋳兼
助	成	公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京
メディア・パートナー: J-WAVE 81.3FM		

■実施スケジュール

	2020.8月	9月	10月	11月	12月	2021.1月	2月
【主催企画】							
すみゆめの七夕	8/9						
野村誠&北斎バンド	トーク&浪曲地歌	9/6 演奏会					
EAT&ART TARO 江戸野菜のくすり箱	トーク 「江戸の食」	9/12 Zoom 会食					
鈴木康広 「ファスナーの船」			10/31-11/8 隅田川運航				
KOSUGE1-16「どん どこ! 巨大紙相撲」						1/23-31 巡業	2/7 本場所
【プロジェクト企画】 *15企画を実施予定							

■主催企画

すみゆめの七夕

北斎が80歳で描いた「西瓜画」が七夕の儀式を見立てた絵であることにちなみ、旧暦の七夕の頃に展開するオープニングプログラム。七夕に詩歌や文芸ごとの上達を願い、果物や野菜を供えたこと、そして相撲との意外なかわりまでを紐解きます。

約4,000図が収められた『北斎漫画』、その中に描かれた楽器から、どんな音楽世界が広がっていくのだろう？野村誠により、2010年のリサーチから始まった北斎漫画四重奏。新たな想像と創造を重ねて、「すみゆめの七夕」演奏会に北斎バンドが登場します。さらに、ワークショップによる新曲と「初代高砂浦五郎」に因む浪曲地歌も発表します。

① オンライン作曲ワークショップ with 野村誠

日時 7月12日(日)、7月19日(日) 14:00~15:00、16:00~17:00

定員 各回10名(先着順)

※Zoom ミーティングシステムを用いて実施

② 初代高砂浦五郎の地歌<相撲もの>をつくる

日時 8月9日(日) 14:00~15:30

トーク出演 松田哲博(元・一ノ矢/高砂部屋マネージャー)、野村誠

浪曲地歌「初代高砂浦五郎〜高砂浦五郎を賜るの段」◆新作初演◆

原作：松田哲博、作曲：野村誠、地歌三味線：竹澤悦子

※すみだリバーサイドホールで公開収録を行い、後日オンライン配信します。

③ 「すみゆめの七夕」演奏会 by 北斎バンド

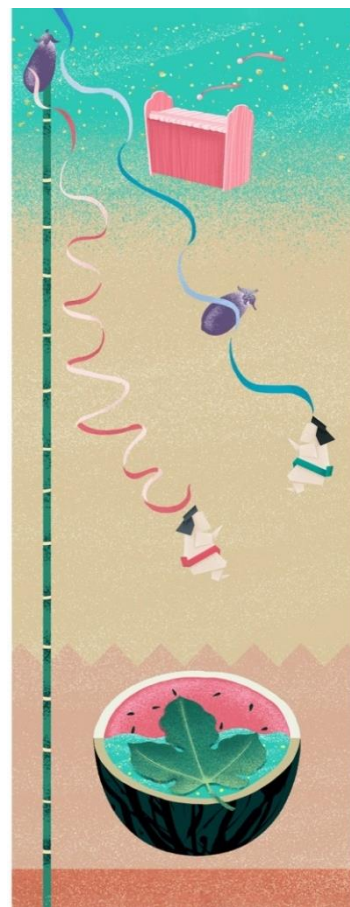
日時 9月6日(日) 15:00~16:30

出演 野村誠(作曲家・ピアニスト・鍵八モ奏者)、尾引浩志(ホーメイ・口琴・イギル奏者)、
片岡祐介(打楽器奏者・作曲家)、竹澤悦子(地歌箏曲家)、元永拓(尺八奏者)

※YKK60ビルAZ1ホールで公開収録を行い、後日オンライン配信します。



野村誠 作曲家、ピアニスト、鍵八モ奏者、瓦演奏家、千住だじゃれ音楽祭ディレクター。日本相撲聞芸術作曲家協議会理事。日本センチュリー交響楽団コミュニティ・プログラム・ディレクター。近年は、香港、英国、中国で滞在制作。著書に『音楽の未来を作曲する』(晶文社)、『即興演奏ってどうやるの』(あおぞら音楽社)などがあり、図形楽譜がアメリカで、研究論文はイギリス、シンガポールなどで出版されている。



④ EAT & ART TARO「江戸野菜のくすり箱」

食をテーマに活動するアーティストのEAT & ART TAROによる「江戸野菜のくすり箱」。寺島ナス、キュウリ、スイカ…墨田区内のたまもんじ交流農園で栽培した野菜を用いて、江戸の頃に薬として重宝されていた砂糖漬けとともに、北斎が自ら考案した長寿の薬を制作。江戸の食にまつわるトークとあわせて、みんなで「江戸野菜のくすり箱」を食すオンラインのおやつタイムにお招きします。

【トークイベント】「江戸の食を探る」

日時 8月9日(日) 15:45~17:00

出演 牛久光次(寺島・玉ノ井まちづくり協議会事務局長)、山田順子(時代考証家)、EAT&ART TARO

※すみだリバーサイドホールで公開収録を行い、後日オンライン配信します。

【オンライン配信】「TARO さんのおやつ時間」

日時 9月12日(土) 15:00~16:00 ※Zoom ミーティングシステムを用いて実施。



EAT&ART TARO 食をテーマに活動する現代美術家。自分で購入したものが次の人のものになってしまう《おごりカフェ》、日本語も英語も通じない《ALL AWAY CAFE》、きゅうりをひたすら食べさせる《ザ キュウリショー》、《おにぎりのための、毎週運動会》、《さいはての「キャバレー準備中」》などの作品を多数発表。「大地の芸術祭越後妻有アートトリエンナーレ」「あいちトリエンナーレ」「瀬戸内国際芸術祭」「奥能登国際芸術祭」に参加。

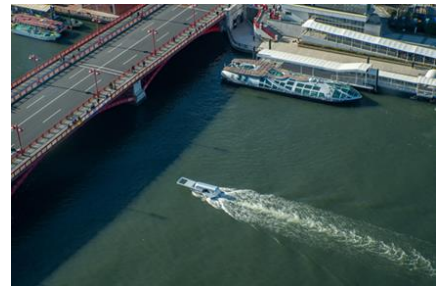
「ファスナーの船—Open the River」 鈴木康広

2018 年より隅田川を運航し大きな話題となっている、アーティスト鈴木康広の代表作「ファスナーの船」を今年度も運航します。吾妻橋から桜橋の間を往復する船の引き波がまるで水面をファスナーが開いているように見え、毎年そのユニークな姿が人々の注目を集めています。身近な「水」の画像を募る WEB ギャラリーも展開します。

「ファスナーの船」運航

日時 10月31日(土)~11月8日(日) 12:00~14:00

場所 隅田川(吾妻橋~桜橋の間を往復)



隅田川を開く「ファスナーの船」(2018.12.14-28./2019.11.2-10.)



鈴木康広 日常の見慣れた事象に新鮮な切り口を与える作品によって、ものの見方や世界のとらえ方を問いかける活動を続けている。代表作に《まばたきの葉》《ファスナーの船》《空気の人》など。「第1回ロンドン・デザイン・ビエンナーレ 2016」に日本代表として出展。2014 毎日デザイン賞受賞。平成 29 年度文化庁文化交流使。武蔵野美術大学准教授、東京大学先端科学技術研究センター客員研究員。

KOSUGE1-16「どんどこ! 巨大紙相撲~北斎すみゆめ場所」

美術家ユニット KOSUGE1-16 が全国各地で展開する「どんどこ! 巨大紙相撲大会」を「北斎すみゆめ場所」と称し、北斎が描いた力士などをモチーフに取り入れながら、両国を中心に区内各所で展開します。

区内各地区に設けられた「部屋」で「巡業」と称するワークショップを行い、個性豊かなダンボール製の巨大力士を創作。本場所では各部屋から力士が参集して、最強力士を選んでいきます。元・力士や呼出しによる太鼓の披露や弓取式の実演、相撲甚句や親方による解説など、すみだに息づく相撲文化を経験できる機会です。

併行して「電子どんどこ! 巨大紙相撲・全国大会」を WEB 上で展開します。全国各地から広く力士のアイデアを募集し、代理対戦による本場所をライブ中継して、オンラインだからこそ可能な「全国大会」を実現します。



「どんどこ! 巨大紙相撲~両国すみゆめ場所」(2019.10.13.)

巡業（カ土制作ワークショップ）

日時 2021年1月23日（土）、24（日）、30（土）、31日（日）

会場 東向島・キラキラ橋・亀沢・東駒形 ※町会会館やコミュニティ施設ほか

本場所

日時 2月7日（日）13:30～17:00

会場 YKK60ビルAZ1ホール（墨田区亀沢3-22-1）



KOSUGE1-16 土谷享と車田智志乃の美術家ユニットとして2001年から活動。現在は高知県佐川町が拠点。ある土地や人々の関係に内在されているハビトゥス（共通の年輪のような存在）の形骸化に注目し、生き生きとしたかたちで再機能させる試みを行っている。巨大な遊具やスポーツ器具を主に木製で、人力で動くよう制作し、プロジェクトを通じて参加者同士あるいは作品と参加者の間に「もちつもたれつ」という関係をつくりだす。

=====

* 内容・日時は、当日の天候や新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に伴い、予告なく変更となる場合があります。

* プログラムの詳細や最新情報は、すみゆめWEBにてご確認ください。 <http://sumiyume.jp/>

主催：「隅田川 森羅万象 墨に夢」実行委員会、墨田区

特別協賛：YKK株式会社

協賛：株式会社東京鋳兼

助成：公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京

メディア・パートナー：J-WAVE 81.3FM



【本事業に関するお問合せ先】

「隅田川 森羅万象 墨に夢」実行委員会 事務局

TEL : 03-5608-5446 FAX : 03-5608-1289

E-mail : sumiyume@sumida-bunka.jp

〒130-0013 東京都墨田区錦糸1-2-3（公益財団法人墨田区文化振興財団内）

* * *

<http://sumiyume.jp/> Twitter : @SumiYume2016

Facebook : <https://www.facebook.com/sumiyume.sumida/>